

JICA海外投融資によるADBを通じたインフラ開発（LEAP）

- ✓ 日ASEAN特別首脳会議に向けて、ASEAN地域等における質の高いインフラ投資・民間資金動員の促進策の一つとして、**JICAがADBに出資する信託基金（LEAP：Leading Asia's Private Infrastructure Fund）の第2フェーズを立上げ**。エネルギー、運輸交通、情報通信技術、保健医療、農業、上下水等の都市インフラが対象。**7年間で15億ドルの投融資枠を設定**。
- ✓ LEAPは2016年に創設され、第1フェーズの実績は約11億ドル。
（主な実績）
 - インドネシア：ジャワ1 Gas-to-Powerプロジェクト(融資総額約13億ドル、うちLEAP1.2億ドル)
– 丸紅・双日・商船三井等が出資。みずほ銀行、三菱UFJ銀行等との協調融資。
 - ラオス：モンスーン風力発電事業(融資総額約6.9億ドル、うちLEAP2000万ドル、JICA海外投融資1.2億ドル)
– 三菱商事等が出資。三井住友銀行等との協調融資。

